



熱中症対策をお願いします。

9月に入り、朝夕はめっきり涼しくなったとはいうものの、まだまだ日中は30℃を超える暑い日があります。熱中症予防運動指数のWBGT値が31以上になると、日本体育協会「スポーツと熱中症予防ガイドブック」の指針により、運動場での体育授業、遊びを中止する場合があります。

本校では、熱中症対策として、運動場で遊ぶ場合には帽子をかぶって過ごすように勧めています。

保護者の皆様には、子どもたちが自由に水分補給できるように、水筒には充分なお茶の準備をしていただくように、ご協力をお願いします。



防災教室を行いました。(4年生)

9月14日(木)、水沢地区市民センターの地域マネージャーをお招きし、4年生で防災教室を行いました。「災害に備える施設や設備について知ろう」というテーマで、1時間目は教室で「地震が来たらどうするか」「どれだけの備蓄がいるのか」「水沢地区の緊急避難所」「水沢地区の状況」等について、お話をいただきました。2時間目は、実際に体育館北西と本校茶園南側にある防災倉庫の中を見学しました。子どもたちは興味津々で、倉庫の中に入って、格納してある物を手にとったり、ながめたりしていました。

水沢地区は今年1月に大雪が降り、本校も3日間の臨時休校の措置をとることになりましたが、当時、水沢地区市民センターの職員さんたちは、防災倉庫から寝具を取り出し、寝泊りをして対応されたと話をされていました。また、以前大雨が降り、水沢地区内のある地区では電気が止まり、地区市民センターにある発電機を使って発電したこともあったそうです。そんな地元で実際に起こった出来事にもふれていただきながら、防災教室を進行していただきました。

質問コーナーでは、活発に質問している子たちが多く、地域マネージャーさんからも「反応があってやりとりができていいですね。やりやすかったです」とお褒めの言葉をいただきました。

最近では、登下校時直前に、突然激しい雨が降り出したり、雷が鳴ったりといったことが起こっています。災害はいつ、どんな時に起こるかわかりません。日頃から災害に対する意識を高く持つておくことは、とても大切なことだと思います。

「絵本の読み聞かせ」をしてもらっています。

地域有志3名の方々に「読書ボランティア」を組織いただき、2学期から水曜日の朝読書の時間を利用し、絵本の読み聞かせをしてもらっています。しばらくは、1～3年生の児童が対象で、月1回のペースで実施していただく予定です。9月13日(水)に第1回の読み聞かせをしていただきました。

1年生は「おこりじぞう」、2年生は「おへそのあな」、3年生は「11ぴきのねこ」という題の絵本を読んでもいただきました。子どもたちは、絵本の見るところに移動しては「読書ボランティア」の皆さんの方をしっかりと向いて話を聞いていました。子どもたちからは「楽しかった」という声があり、それぞれに心地よい朝の時間となったようでした。次回は、10月4日(水)、朝読書の時間に実施の予定です。



下校時刻変更のお知らせです。

以前、学年だより等でもお知らせをしましたが、「西陵中学校区学びの一体化公開授業(人権学習)」の関係で、以下のように、本校児童の下校時刻が変更になります。ご理解、ご承諾をお願いします。

9月20日(水) 全学年(1～6年) 15:10 集団下校開始 (文責 北住 昌文)